

(1) 代表者ノ選定

前記三窓職工及同情職工約十名ハ各月二十八日午後七時頃硝子工組合本部ニ集合シ協議ノ結果職長山野末松窓持伊藤政一窓持段下力上助窓持林栄太郎ノ四名ヲ代表者ニ選定シ福岡市船町本社ヲ訪問スルコト、セリ

(2) 會社側トノ交渉

該代表者ハ翌一日午前十一時福岡市船町本社ニ許斐專務ヲ訪問シ
製瓶中粗悪ナルモノアリトスルモ故意ニ

出テタルモノニアラス且會社ノ撰瓶
濟トナレルモノニ對シテ責任ヲ負フ理
由ナキヲ以テ工債全部ニ支給セラレタ
シト交渉シタルニ會社側ハ金額ヲ支
拂フトセハ關係職工ノ全員ノ退職ヲ
条件トシテ差支ナキヤト及駁シテ遂
ニ纏ラス右代表者ハ止ムナク辞去シ之
ヲ一報ニ報告シタルニ會社ノ專横ニ憤
慨シ重ネテ交渉スルコト、シ即日午
後五時許斐專務ト會見シタルニ會社
側モ稍軟化シタルモノ、如ク翌二日回答
スルコト、ナリ遂ニ二日午後三時職工側ノ